



(左上)：厄神舞
(右上)：子供神輿
(下)：土居神楽



10月2日に嘉年森山八幡宮で、『土居神楽舞』が、11月6日に『須賀社・厄神舞』が行われました。当日は平日にもかかわらず嘉年の内外から多数の観客や報道メディアが詰めかけ、嘉年の2大伝統芸能の関心の高さを改めて確認させられました。

嘉年森山八幡宮 秋季大祭& 須賀社・厄神舞



約320人の参加者



玉入れ



リレー競技は世代対抗になりました

前日までの天気予報で誰もが中止と思っていたふれあい運動会。晴れ間も時折顔を出し暑くもなく、寒くもなく絶好の運動会日和になりました。今年には災害の影響で参加者の減少が予想されましたが、お昼の集計で約320人となり、天気も含め良い意味で予想を裏切られました。今年には開催要項を変更し、従来のブロック分けや競技参加者の事前登録をなくし、「昔とった杵づか」と「忍股らん太郎」に個人戦を追加しました。種目ごとに参加者を募るので参加者不足や競技開始の遅れが心配されましたが、ここでも予想を裏切られ、ほぼプログラム通り進行しました。また当日は神戸、大阪を中心に活動されている『若者ボランティア団体 繋』の皆さんが直接嘉年に元気を届けたいとこの事で飛び入り参加されました。『繋』の皆さんは、神戸市内において街頭募金をされ、嘉年小学校ではその寄付金を浸水被害を受けた綱引きロープの購入費に充てました。地域の皆さん、準備や進行にご尽力された皆さん、お疲れ様でした。

ふれあい運動会が開催されました



新しいロープの引き心地は？



昔とった杵づか

盛り上がった個人戦
1位目指して熱き戦い

忍股ラン太郎

『繋』の皆さんと記念撮影

スロートーリズムって？

10月19日、嘉年分館で、あとろスロートーリズム推進協議会主催『阿東でまるごとイタリアン♪』という企画が行われました。「スロートーリズム」とカタカナで聞くと身構えてしまいますが、要約すると街の人に田舎暮らし体験や農作業体験をしてもらう事です。なので、今回の企画は嘉年で実際に収穫したホウレンソウとトマト、さらに阿東和牛などを食材として、イタリアンな料理を調理して食事する事でした。イタリアンといっても家庭で作ったりするようにアレンジしてあり、味も見た目も、サイコーでした。また、食事は会議室だったので、ちよつと手を加えれば正面に十種ヶ峰が見える景色の素晴らしいレストランになったのは驚きでした(雪景色など)



アメはみんなに分けてくれました。
ありがとう v(*^*)☆



子ども会 お楽しみ行事

11月23日、かかし広場特設コースにて、分館長杯グラウンドゴルフ大会を行いました。優勝した金田君には分館長杯、副賞として、アメ1年分、金メダル、などなど豪華景品が贈られました。

人権教育地域講演会

11月4日(月)、嘉年小学校で人権教育地域講演会が開催されました。講師に、山口県立大学国際文化学部教授ウィルソン エイミー氏を迎え、「100人村を経験してみよう」と題し、ワークショップを通して今の世界を説明し、理解するといふ内容でした。

100人も集まりませんでした。参加者は1人1人大人も子供も役割カードを配られ、日本人や中国人、アフリカ等に分類されました。その中で富を分けると3人に集中するなど身を持って体験していました。



昔とった杵づか

盛り上がった個人戦
1位目指して熱き戦い

忍股ラン太郎

『繋』の皆さんと記念撮影